

# 第十七回 子規・斑鳩の里俳句大賞 投句募集

「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」と正岡子規が詠んだ斑鳩の里で、俳句を募集します。子規が情熱を傾けた「自然の命を感じるころ」を自由に表現してください。

## ●募集作品

四季折々を詠んだ未発表の作品

## ●投句料

二句一組 千五百円（何組でも可）

## ●募集期間

令和七年四月二日（水）～  
令和七年六月三十日（月）まで（必着）

## ●選者

山下 幸典（河内野主宰）  
古賀 しぐれ（未央主宰）  
正岡 明（正岡子規研究所主宰）  
和田 桃（南柯主宰）  
倉橋 みどり（寧楽主宰）

## ●応募方法

俳句（ふりがな）に住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、投句料を添えて、いかるがホールまで提出またはお送りください。

※俳句と氏名には、ふりがなをつけてください。  
※郵送の場合は、郵便定額小為替または現金書留をご利用ください。  
※様式は問いませんが、裏面の投句用紙をご利用ください。

## ●応募宛先

〒六三六-〇一二三  
奈良県生駒郡斑鳩町興留十一六一四三  
いかるがホール俳句係 宛

## ●賞

大賞、選者特選（選者五名分）、松山市長賞、斑鳩町長賞、法隆寺管長賞、中宮寺門跡賞、歴史街道推進協議会長賞、奈良新聞社長賞、入選

※入賞者全員に賞状を授与いたします。

表彰式 令和七年十月十九日（日）

## ●発表

十月十一日よりいかるがホールにて入賞句を掲示します。入賞者へは八月下旬に直接通知します。十月中に投句者全員に作品集をお送りします。（一名様につき一部）

## 当日句会および表彰式

斑鳩の里を詠む「塔の里吟行句会」（選者選および互選）

\*日 程 令和七年十月十九日（日）

\*会 場 いかるがホール二階 研修室

\*投句受付 十一時～十二時

\*句 会 十三時～十四時四十五分

\*表彰式 十五時～（募集句・当日句）

\*選 者 山下幸典、古賀しぐれ、正岡明、和田桃、倉橋みどり

\*参加方法 事前申込不要。当日受付にて専用投句用紙を配布します。（一人二句）

\*投句料 千円（当日徴収）

※いかるがホール・法隆寺観光自動車駐車場を往復する送迎バスを運行します。（乗車料一回百円）  
（九時から十一時半までの間、約三十分間隔で五往復便運行）  
※交通費、拝観料は自己負担となります。  
※随時自由散策となり、受付案内・同行はありません。

## 《注意事項》

- 作品は未発表のものに限ります。二重投稿、類似句、盗作句等は選考対象外になります。
- 審査経過のお問い合わせには、一切応じられません。
- 応募作品の返却および投句料の返金はできません。

後 援 松山市、斑鳩町、法隆寺、中宮寺、歴史街道推進協議会、奈良新聞社

主 催 公益財団法人斑鳩町文化振興財団（いかるがホール） 開館 9:00-21:30  
問合せ・申込 問合せ・申込 公益財団法人斑鳩町文化振興財団（いかるがホール） 開館 9:00-21:30  
〒636-0123 奈良県生駒郡斑鳩町興留10-6-43  
TEL.0745-75-7743 FAX.0745-75-7799  
E-mail: ikaho@m3.kcn.ne.jp  
(火曜日休館)



いかるがホール  
ホームページ

# 第十七回 子規・斑鳩の里俳句大賞

## 投句用紙

- ・応募期間 4月2日(水)～6月30日(月) まで(必着)
- ・投句料 二句一組 1,500円

### 俳句

楷書で記入し、ふりがなをつけてください。

(旧字体や誤字・略字は、JIS基本漢字に変更して表記する場合があります。)

※投句用紙が複数必要な場合は、この用紙をコピーしてお使いください。(モノクロ可)

受付No. (事務処理欄)	かな	受付No. (事務処理欄)	かな
---------------	----	---------------	----

住所	〒
(ふりがな)	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	

今後のご案内をメールでご希望の方は✓を挿れてください。

### 主催

公益財団法人斑鳩町文化振興財団

〒636-0123 奈良県生駒郡斑鳩町興留10-6-43

TEL 0745-75-7743

受付	投句料	インプリント
	現金・小為替	

※記載された個人情報、当事業以外の目的には一切使用いたしません。